

# 資料48 全国星空継続観察参加者(19年度)

## 夏期参加団体

観察地点詳細			団体名	観察概要				天の川の観察結果			双眼鏡観察結果	
市町村	観察場所名称	周辺の土地利用状況		のべ人数	月	日	天候	白鳥座付近	たて座付近	いて座付近	平均値	最大値
京都市	住宅地より西へ30mぐらいの道路上	工業地帯	個人	1	8	9	快晴	△	△	△		
	住宅地	住宅地	星空たんけん隊	4	8	12	晴れ	○	×	×		
	運動場	住宅地	第四錦林小学校	52	8	10	晴れ	×	×	×		
	京都御苑内富小路公園	その他	個人	2	8	12	快晴	△		△		
	久世橋西詰上ル堤防道路西側、マンション5階ベランダ(東向)	その他	個人		12	8	11		*	*	*	
福知山市	三段池公園総合体育館前広場	森林・山間地	福知山市役所	60	8	13	曇り	□	□	□		
綾部市	綾部市天文館3Fテラス	農業地域	綾部市天文館	9	8	10	快晴	○	○	○	6.4	8.6
宇治市	宇治市総合野外活動センター アクトバル宇治天文台	森林・山間地	京都府立菟道高等学校	3	8	6	晴れ	△	△	△	4.4	4.4
宮津市	京都府立丹後海と星のみえる丘公園風の谷	森林・山間地	NPO法人地球デザインスクール	50	8	13	その他	○	○	○	8.2	11.3
亀岡市	諸星天文台	住宅地	かめおか天文同好会「F・A・O」	3	8	18	晴れ	○	×	×	8.5	8.5
城陽市		住宅地	城陽市北部コミュニティセンター天文同好会	5	8	5	快晴	×	×	×	8.0	9.3
向日市	向日市天文館屋上星見台	住宅地	向日星見サークル	8	8	11	晴れ	×	×	×	9.1	9.1
京丹後市	京丹後市立網野北小学校グラウンド	住宅地	京丹後市北大路地区公民館	6	8	12	快晴	○	○	○	9.1	10.7
	京都府農業公園丹後あじわいの郷	その他	京丹後市生活環境部環境推進課	41	8	11	快晴	○	○	○	8.5	11.8
	吉野小学校グラウンド	住宅地	弥栄地域公民館	67	8	7	晴れ	○	○	○	6.9	11.8
木津川市	日本原子力研究開発機構関西光科学研究所駐車場	住宅地	日本宇宙少年団木津川分団	30	8	12	晴れ	×	×	×	9.0	9.3
久御山町	久御山町ふれあい交流館ゆうホール屋上	工業地帯	久御山町ふれあい交流館ゆうホール	4	8	11	晴れ	×	×	×	8.5	8.5
精華町	けいはんな記念公園水景園屋上棚田	住宅地	関西学術研究都市記念公園	13	8	18	晴れ	△	×	×	5.5	6.5

- 注1 「天の川の観察結果」については、「○」見える、「□」雲があつて見えない、「△」近くに照明があつて見えない、「×」夜夜が明るくて見えない、「\*」その他を示している。
- 2 「双眼鏡観察結果」の「平均値」及び「最大値」は、参加者各人の観察結果の数値を、使用した双眼鏡の口径に基づき補正し、その結果から各団体の観察等級の平均を算出したもの及び最大値。
- 3 「双眼鏡観察結果」の「-」は、使用した双眼鏡の倍率が補正計算対象(7倍)と異なる物を使用。
- 4 「スライド観察結果」は、国において集計中である。
- 5 期間外に観察を実施した団体及び観測地点を含んでいる。

## 冬期参加団体

観察地点詳細			団体名	観察概要				天の川の観察結果			双眼鏡観察結果	
市町村	名称	周辺の土地利用状況		のべ人数	月	日	天候	セウ座付近	ふたご座付近	かくじゅう座	補正値の平均	補正値の最大
京都市	JR太秦駅前ひろば	住宅地	星空たんけん隊	4	2	2	曇り	□	□	□		
	自宅の庭	住宅地	個人	1	2	4	晴れ	※	※	※	8.3	8.3
	久世橋西詰上ル堤防道路西側	住宅地、田畑、川	個人		14	2	7		うす曇り	□	□	□
福知山市	三段池公園総合体育館前広場	森林・山間地	福知山市役所	15	2	2	雪	※	※	※		
綾部市	家の前の道路	住宅地	個人	5	2	7	雪	□	□	□		
宮津市	京都府立丹後海と星のみえる丘公園風の谷	森林・山間地	NPO法人地球デザインスクール	2	2	9	晴れ	○	※	※	8.1	8.3
亀岡市	諸星天文台	住宅地	かめおか天文同好会「F・A・O」	2	2	8	うす曇り	×	×	×	6.5	7.4
向日市	向日市天文館屋上星見台	住宅地	向日星見サークル	5	2	9	雪	※	※	※		
木津川市	車場	住宅地	日本宇宙少年団木津川分団	10	1	27	曇り	□	□	□		

- 注1 「天の川の観察」「双眼鏡の観察」は実施できなかったが、なんらかの環境教育活動を行った団体を含んでいる。
- 2 「天の川の観察結果」については、「○」見える、「□」雲があつて見えない、「△」近くに照明があつて見えない、「×」夜夜が明るくて見えない、「\*」その他、「-」未記入を示している。
- 3 「双眼鏡観察結果」の「平均」は、参加者各人の観察結果の数値を、使用した双眼鏡の口径に基づき補正し、その結果から各団体の観察等級の平均を算出したもの。
- 4 「スライド観察結果」の「mag/□」(マグニチュードパー平方秒角)は、夜夜の明るさを示す単位。数字が大きいほど夜夜は暗く、星が見えやすい。